

令和4年度大阪府立泉大津高等学校学校運営協議会（第3回） 議事録

日 時：令和5年3月1日（木）15:00 ～ 16:00

場 所：大阪府立泉大津高等学校 会議室

出席者：湯峯委員、西村委員、秋山委員、植野委員、佐藤委員、岡委員、  
中川校長、下澤事務長、林教頭、森岡首席

・議題

- ① 令和4年度学校経営計画の達成状況について
- ② 令和5年度学校経営計画について

・質疑応答・意見交換

Q. 大阪大学との連携とはどのようなものか？（委員）

A. 大阪大学でフューチャーデザインを研究している大学生に授業を行ってもらい、未来を見据えた防災について学びを深めた。大阪大学以外にも社会人とつながるような連携を増やしているところである。（首席）

Q. 人権教育への肯定的意見が高いと感じるが、どのような取り組みを行っているのか？  
（委員）

A. 人権講演会を中心として、体験型の人権教育を行っている。（校長）

A. 体験型の人権教育以外にも、年間を通じて人権 HR を行っている。そのため「人権に関して勉強をしている」という感覚が生徒にあるのではと考えられる。（首席）

Q. 初任者や経験の少ない教員の様子はどうか？（委員）

A. 校内初任者研修の中でこの件はどの先生に相談すればよいかなど人をつなぐ役目を首席が行っている。相談体制は整っているため、初任者や経験の少ない教員も主体的に活躍してくれている。（校長）

Q. 学校行事について中学校での様子はどうか？（校長）

A. 中学校では生徒が主体的に学校行事に取り組みせることが進んでいる。教員が生徒に問いかければ、予想以上に生徒はよく考えてくれる。（副会長）

A. 生徒たちに責任を持たせ、主体的に行事に取り組んでいけるように、学校には前向きに検討してもらいたい。（委員）

A. 文化祭では、「楽しみたい」だけではなく、「楽しませたい」という両方の気持ちを生徒が持てるように、文化委員を中心に文化祭に生徒が主体的に取り組めるような仕掛けづくりを考えていきたい。（首席）